



若草園を支える会 会報 後援会だより

2025年（令和7年）12月23日発行 第63号
事務局：社会福祉法人 栄光会 若草園 内
〒787-0155 高知県四万十市下田 2 2 1 1
Tel (0880)33-0247/Fax 33-0518
<http://wakakusaen.holy.jp/sasaeru>
会長：矢野川 研 編集：寺田 知子

「機関紙『わかくさ』第73号」を同封しています。

取引口座 ゆうちょ銀行 01610-5-9632 社会福祉法人 栄光会 若草園
幡多信用金庫 本店営業部(普)0083497「若草園を支える会」会長 矢野川研

● ごあいさつ ●

今年も残すところあとわずかとなりました。後援会の皆さまをはじめ、多くの方々から温かいご支援をいただき、子どもたちは思い出深い日々を送ることができました。

11月に開催されたガーデンパーティーには、卒園児が遊びに来てくれ、久しぶりに元気な姿が見られました。また、来年3月に卒園を迎える高校生が、パーティーの最後を飾る「お菓子投げ」のプレゼンターを務めてくれました。いずれも皆さまのご支援のもと成長してきた子どもたちです。蒼天に映える彼らの笑顔を見ながら世代が確かに受け継がれていくことを感じました。

冬の季節は、支える会をはじめ、多くの方々が子どもたちに善意を届けてくださる時期でもあり、皆様の温かい気持ちをひととき強く感じます。

先日、フィンランドからサンタクロースが訪問してくださいました。毎年「サンタさんは本当にいるの？」と尋ねる子どもたちに、私はいつも「いるよ」と答えます。世界中の人々が子どもの幸せを願い、思いを寄せてくださる——その心こそが、サンタクロースが実在する証明のように思えるからです。

今年一年のご支援、ご協力に心より御礼申し上げます。

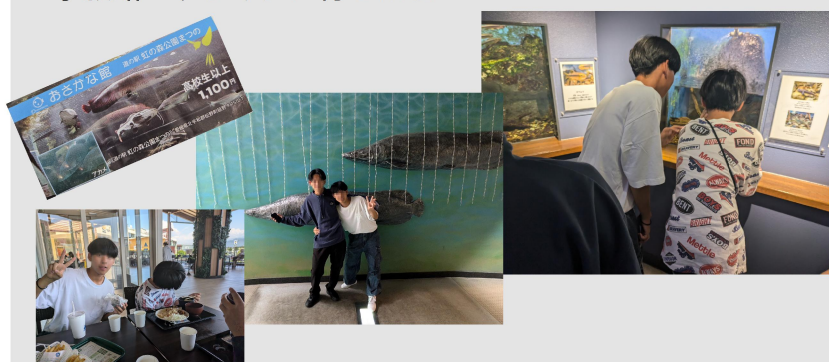
どうぞ健やかに新年をお迎えくださいますよう、お祈り申し上げます。（事務局 寺田）



● ホーム活動のご報告 ●

支える会からいただいた「ホーム活動支援金」により、子どもたちはホームごとに行事や余暇活動を楽しむことができました。

水族館へドライブに行ったよ



なつキャン（教会合同夏季学校）



ホーム活動支援金ありがとう 担当職員よりお礼の手紙が届きました

拝啓

寒冷の候、皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたびは、平野ホームの活動に変わらぬご支援を賜り、心より感謝申し上げます。11月3日、若草園を支える会からいただいた活動支援金を活用し、子どもたちと共に「コーラルフルーツ」大月農場へみかん狩りに出かけました。穏やかな青空が広がる緑色の行楽日和の中、幼児から高校生までの子ども4人が参加しました。みかんが大好きな子は、木に実るたくさんのみかんを目にして大喜びで、畑の中を駆け回りながら、笑顔いっぱい、収穫を楽しみました。昼食は手作りのお弁当を広げ、自然の中で味あう格別の美味しさに子どもたちも大満足でした。参加できなかった子どもにお土産としてみかんを持ち帰って「はい」と大好評であっという間になりました。帰り道には、満開のコスモ畑にも立ち寄り、色とりどりの花々に囲まれ、子どもたちは「きれい」と歓声を上げながら花の間を歩き、秋の自然を存分に楽しみました。みかんの鮮やかなオレンジとコスモスの優しい色合いに包まれました。高知県の豊かな秋の自然を感じる一日になりました。今回の活動には、長く施設で生活している子どもいれば、



最近入園したばかりの子もいました。それぞれに背景はありますが、こうした季節を感じる体験は、子どもたちにとって心が残る大切な思い出となります。お弁当作りを高学年の子が手伝ってくれたり、車内で歌や笑いが響いたり、少人数ならではの温かい時間が流れました。支援金のおかげで子どもたちのお小遣いでは叶わない体験を実現することができました。皆さまのご厚意が、子どもたちの笑顔と成長につながっていることを改めて実感しております。今後も子どもたちにさまざまな経験を積み、心豊かな育っていくよう努めてまいります。どうかこれからも温かいご支援を賜りまようお願い申し上げます。

敬具

平野ホーム 田野 ひなり

皆さまの声を
お聞かせください



事務局
直通メール

wakakaikei
@trad.ocn.ne.
jp

2025年12月1日現在、若草園には28名の子どもたちが生活している◆幼児から高校生まで年齢も背景も多様であるが、5つのグループに分かれて日々を共に過ごし、互いに影響し合いながら成長している◆年末年始は帰省する子どももいれば、施設で過ごす子どももいる◆後援会の皆さまからいただくお年玉は子どもたちにとって毎年大きな楽しみとなっている◆また、経済的なご支援の他、会報の発送作業においては、毎回多くの方にご協力いただき、大いに助けられているところである◆今後も作業にご参加いただける方を募集しているため、関心のある方はぜひお気軽にお声かけいただきたい◆来年も子どもたちの成長を温かく見守っていただきたいと思うとともに、皆さまにおかれては、新年が素晴らしい一年となることを願うばかりである（寺田）

